

## 前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 05 持続可能な水道経営

主管課長職・氏名	水道総務課長 阿部 一彦
関係課長職・氏名	水道整備課長 松本 昭彦

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

		水道は、市民の日常生活における重要なライフラインであり、安全な水道水を持続して供給できる健全な水道事業の経営を目指します。
--	--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮ら し 単 位 % 経営資本営業利益率	1.9	1.9	1.9	1.9	1	1	-	
			1.97	1.39	0	-	-	0.0	
2	幸 福 単 位 % 滝沢市に愛着がある市民の割合	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	-	
			72.3	78.3	0	-	-	0.0	
	単 位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施 策 名 施 策 目 標 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮ら し 単 位 % 04050100 水道経営基盤の充実 経営資本営業利益率	1.9	1.9	1.9	1.9	1	1	-	
			1.97	1.39	0	-	-	0.0	
2	幸 福 単 位 % 04050100 水道経営基盤の充実 滝沢市に愛着がある市民の割合	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	-	
			72.3	78.3	0	-	-	0.0	
	単 位								
	単 位								
	単 位								

## 前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：05 持続可能な水道経営

主管課長職・氏名	水道総務課長 阿部 一彦
関係課長職・氏名	水道整備課長 松本 昭彦

## 2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 基本施策目標の進捗状況分析

基本施策である持続可能な水道経営の実現に向け、滝沢市水道ビジョンの施策方針に従い、概ね順調に各施策が進められています。

## (2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

将来的に水需要が減少すると予想され、今までのような水道使用者の増加による水道料金の増収が見込まれなくなってきています。

## (3) 政策との関連性

政策「ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します。」の推進のため、市民の日常生活に欠くことのできないライフラインである水道を維持し、安全な水道水を安定して供給できる水道事業の経営を目指します。

## 3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・健全な水道事業経営に努めます。
- ・官民連携による業務の最適化を進めます。
- ・計画的な職員研修を実施します。
- ・広聴広報活動を充実します。
- ・広域連携の検討を進めます。

## (2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・持続可能な水道経営を実現するための運営指針となる後期経営計画（平成31年度～34年度）の策定年度となっています。
- ・後期経営計画期間における必要な料金収入総額を試算し、水道料金見直しの検討を行う必要があります。
- ・水道事業の現状や課題について、利用者へ周知し理解を得ることが重要です。
- ・広域連携のあり方については、今後の経営方針に多大な影響を及ぼす可能性があることから、経営計画策定に併せ一定の方針をまとめる必要があります。

## (3) 基本計画期間及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・滝沢市水道事業ビジョンの基本理念、施策目標、施策体系を基本とし各施策を推進するほか、平成30年度は後期経営計画の策定と水道料金見直しを最優先に進めるものとします。
- ・広域連携については、盛岡広域ブロック検討会において平成30年度をめどに検討結果を公表することを目標としており、引き続き検討を進めます。

